

## リサーチ&プレゼンテーションコンテスト（3年生）



海外語学研修は、本来ならば3年次8月に行われ、オーストラリア滞在中にひらめいた「〇〇と〇〇の間にはこういう違いがある」といった仮説について9月に調査研究を行う、というのが例年のリサーチ&プレゼンテーションの流れです。

しかし、今年度はコロナ禍の影響で海外語学研修を8月から3月に延期したため、リサーチ&プレゼンテーションの実施形態も大幅に変更しました。

生徒は6月に文献やインターネットなどから情報を集め仮説をたて、研究をパワーポイントにまとめ、2学期前半に予選を行い、そこで選ばれた16名が12月19日（月）の本選で競いました。

プレゼンテーション、司会進行ともすべて英語で行われました。



1位から3位の生徒のトピックと仮説は以下の通りです。

発表活動を繰り返すごとに、生徒のプレゼンテーション力が伸びていくのがわかります。3月にオーストラリアのホスト校で行われる日本文化紹介のプレゼンテーション、また来年度行われるスピーチコンテストに向け、さらに力を磨いてほしいと思っています。

### 1<sup>st</sup> prize

Topic: Population Distribution of Indigenous and Non-indigenous Australians

Hypothesis: Indigenous people tend to be more concentrated in regions with a lower degree of past colonization.

### 2<sup>nd</sup> prize

Topic: Differences between Australia and Japan in Gender Equality

Hypothesis: In Japan, many people do not pay attention to gender equality, but in Australia, many people pay big attention to them and take actions.

### 3<sup>rd</sup> prize

Topic: Medical Differences between Australia and Japan.

Hypotheses: 1 The quality of treatment in Japan is higher than that in Australia.

2 The cost of medical services in Japan is lower than that in Australia.

3 Medical facilities in Japan are easier to go than those in Australia.